

### 一問一答方式、反問権付与を試行実施

津山市議会では、市民にわかりやすい議会を目指すため、9月定例会から質問方式に一問一答方式を導入して、従来の一括方式との選択制とし、当面は試行的に行いながら本格的な実施に向けて改善に取り組むこととしました。なお、一問一答方式とは、通告した質問項目ごとに議員の質問と執行部の答弁が繰り返される質問方式で、一括方式とは議員が複数の項目をまとめて質問し、執行部がまとめて答える質問方式を言います。このたびの一般質問では、9人の議員が一問一答方式を採用しました。

また、議長の許可により、市長ら執行部が議員の質問に対して論点・争点を明確にするため、反問ができることになりました。反問権の行使も試行実施として行い、9月定例会では、市長から反問が行われました。

### 9月定例会の日程

- 9月3日(月) 開会、議案上程
- 9月10日(月)～14日(金) 議案質疑、一般質問、委員会付託
- 9月18日(火) 各常任委員会
- 9月20日(木) 各特別委員会
- 9月25日(火) 常任委員会委員長報告・採決、決算議案上程、追加議案上程、採決
- 9月27日(木) 決算議案質疑、決算議案委員会付託、閉会

### 他市からの視察

- 6月28日(木) 石川県加賀市 8人
- 津山市の保育園の状況について
- 7月2日(月) 三重県伊賀市 9人
- 議会の広報活動について
- 7月25日(水) 佐賀中部広域連合議会 12人
- 第5期事業計画に係る地域支援事業について
- 8月8日(水) 福井県坂井市 8人
- 地場産業支援について
- 8月10日(金) 岐阜県羽島市 7人
- 食による観光振興策について

## こんな声をお届けしました

### 市政に対する個人質問

9月定例会では、10日(月)から14日(金)までの5日間にわたって、22人の議員が質問を行いました。掲載の質疑は議員が作成し、議員の責任で掲載しています。写真については、自席で再質問中のところです。

議員名に★印が付いている議員は一問一答方式を選択しました。



### 障がい者施設運営支援・行政課題について

津山誠心会議 津本辰己



**質問** ↓ 厳しい運営環境の中、障がい者施設運営者の声をどのように聞き、委託者としてどう応えていくのか。

**答弁** ↓ 緊急時対応や食事提供・休日運営などに対する「加算金」等の研究を

現在続けている。

**質問** ↓ 災害時の被害を受けやすい高齢者・障がい者等の「災害時要援護者」に対する避難場所の確保が必要では。

**答弁** ↓ 「福祉避難所機能」を改築する「ときわ園」に整備する。

**質問** ↓ 土地開発公社の事業目的を失った用地の「処分・利活用」について、広範な「市民の知恵」の中で解決しただらどうか。

**答弁** ↓ 「処分」については最終解散プランで、「利活用」については民間活力の導入も選択肢の一つとした。